

事務事業名	介護予防・生活支援サービス事業費		会計	介護保険	実施区分	28新規		
			事業種別	政策	開始	28	終了	
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	地域包括ケア係		H28担当課等名 長寿支援課			
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の高齢者		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	介護予防のサービスを受けることにより、現在の状態を維持し健康で生き生きとした在宅生活を送る			介護予防・生活支援サービス利用者数	1448		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らしている高齢者の割合						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	サービス利用者数/65歳以上人口*100				3	4.6	
	定性目標							
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 基本チェックリストにより該当となった方(事業対象者)と要支援認定者に対し、地域包括支援センターのケアマネジメントにより、訪問型サービス、通所型サービスを実施する 通所型サービスは(1)現行相当、(2)緩和された基準の通所型サービスA、(3)住民主体の通所型サービスB、(4)3か月間の短期運動中心の通所型サービスC、(5)認知症予防通所型サービス実施する 訪問型サービスは(1)現行相当、(2)緩和された基準の訪問型サービスAを実施する。 (1)の事業は9割又は8割を(2)は定額で給付する。(3)(4)(5)については委託により実施する。 							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	サービス利用の希望者に対し、基本チェックリストを実施し、事業対象者が判定。 事業対象者となった方には地域包括支援センターがケアマネジメントをおこない適切なサービス提供を行う。 1 訪問型サービス (1)訪問型現行相当 (2)訪問型サービスA 2 通所型サービス (1)通所型現行相当 (2)通所型サービスA (3)通所型サービスB (4)通所型サービスC (5)認知症予防通所型サービス 3 見守り配食サービス			1 (1)訪問型現行相当 利用者数 (2)訪問型サービスA 2 (1)通所型現行相当利用者数 (2)通所型サービスA (3)通所型サービスB (4)通所型サービスC (5)認知症予防通所型サービス 3 配食見守りサービス		1 (1) 231 (2) 25 2 (1) 446 (2) 284 (3) 245 (4) 165 (5) 52 3 11人		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		0	162,430	134,026	0	(国)新総合事業の20%+財政調整交付金5%相当 (県)新総合事業12.5% (そ)新総合事業2号保険料28% 37,047千円 介護予防ケアマネジメント負担金調整額65千円 (一財)新総合事業市12.5%+新総合事業1号保険料22%		
国庫支出金			40,608	30,581				
県支出金			20,304	16,539				
起債								
その他			45,480	37,112				
一般財源			56,038	49,794				
人件費計(千円)②		0	0	3,576	0			
正規職員所要時間				1,000				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		0	162,430	137,602	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成28年度から開始した介護予防・生活支援サービス事業は、サービス実施事業所、サービス利用者共に増加し、順調に実行した。							
改革改善の考え方	①問題点	新しいサービスが、介護予防に効果的に実施される必要がある。						
	②改革提案	サービス実施事業所へ事業所連絡会等を通じて、事業の目的や内容の確認を行っていく。						